

さざなみ



社会福祉法人親和会
さざなみ学園
Tel (0853) 43-2252
Fax (0853) 43-2256
e-mail:sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

支援課

支援課★卒園生に向けて



3月4日、支援課では3年ぶりとなるおもいで会を行いました。今年度もコロナ禍にあり、思うような行事はできなかったのですが子ども達の笑顔いっぱいの写真をスライドショーで見返すと来年度は、子ども達を楽しめるような行事が少しでも多く実施出来ればいいなという思いでいっぱいになりました。

また、おもいで会に合わせて卒業おめでとう会も行いました。3月に高等部を卒業される3人に卒業の挨拶をお願いすると、学園での思い出や友だち、スタッフへの感謝を話してくれスタッフ一同「さすがだな～。カッコいいお兄さんになったな」と感慨深い気持ちになりました。

コロナ禍以前は保護者の方にも参加してもらい、にぎやかに開催していたので、時間も規模もかなり縮小し子ども達とスタッフだけでの実施となりましたがとても心温まる時間になりました。

今年度は小中高合わせて6名の方が卒業されます🌸進学されるみなさん、退園される皆さん、ご卒業おめでとうございます！！新しいステージでも元気いっぱいに頑張ってください。スタッフ皆で応援しています🇯🇵

【支援スタッフ 清水久美香】



☆卒業おめでとうございます☆



立派な挨拶に
感動しました🌟



児童発達支援センターぽこぽこ



今年度も一年を通して毎日子どもたちの元気な声が響き渡るぽこぽこでした。

かけっこの活動では、スタートからゴールまで走るという単純で分かりやすい内容ですが、繰り返し行う中で様々な子どもたちの姿を見ることができました。

転んでしまい涙が出たり、疲れて座り込んでしまうこともあった4月当初。今では「転んでも立ち上がる」「応援されて最後まで走る」など、最後まで行う体験を重ねることで自分の力でやろうとする力が芽生えました。

一人で走るだけでなく、てつなぎかけっこやバトンリレーなどを通して、お友だちが転ばないように意識し、ゆっくりと走ってあげたり、「嬉しい」「楽しい」気持ちをお互いに共有することでお友だちを思いやる気持ちが深まりました。

来年度も楽しい雰囲気の中、子どもたちがのびのびと成長していけるよう支援していきたいと思えます。

【療育スタッフ 佐藤真衣】



厨房より

#アニメ飯

コロナ禍でクッキングなどの活動ができにくくなりました。子どもたちの楽しみになるような食事ができないかと考え、月に1度『#アニメ飯の日』を設けました。アニメや映画に出てきたメニューを再現して提供する日です。子どもたちも知っているような話題のアニメやジブリ映画など色々なアニメを参考にしました。調理スタッフとも相談し、普段出すことのないメニューにも挑戦しました。子どもたちも『#アニメ飯』を楽しみにしており、名作のアニメなら知っているかと思い提供してみました。アニメを知らないなんてこともあり、アニメの話をしたり、料理の話をしたり、『#アニメ飯』を通して子どもたちと関わることができました。活動が制限される日々ですが、子どもたちの楽しみになる食事を目指していきたいと思えます。

【主任栄養管理スタッフ 桐原佳子】



ルパン三世カリオストロの城より
「ミートボールスパゲティ」



鬼滅の刃より
「とろろうどん」

天空の城ラピュタより「シータのビーフシチュー」



編集後記

コロナ禍での過ごし方を工夫しながらの生活が続きます。施設としてできること、スタッフとしてできることを考えながら子どもたちと楽しく過ごせました。あたたかい春の日差しの中で来年度の楽しみを想像しわくわくする日々です。今年度最後の発行となります。ありがとうございました。

広報委員会 日野、清水、佐藤、宮迫



※掲載しました氏名・写真につきましては、本人・家族に承諾を得ています。